

プレスリリース

平成28年12月16日

報道関係 各位

全国農業協同組合中央会
(J A 全 中)

平成29年度畜産物政策価格および関連対策等の決定に関する
JA全中会長談話

本会会長の奥野長衛は、別紙のとおり、談話を発表いたしましたので、ご案内いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

全国農業協同組合中央会（JA全中） 広報部 広報企画課
担当：古林、岸本 TEL：03-6665-6010 / FAX：03-3217-5072



平成29年度畜産物政策価格および関連対策の決定に関する JA全中会長談話

本日、加工原料乳生産者補給金などの畜産物政策価格が決定されるとともに、増頭などの生産基盤対策や生産性向上の取り組みへの支援など、喫緊の重要課題に対応した関連対策が決定されました。

とりわけ、加工原料乳生産者補給金は、液状乳製品の追加などの見直しにあたり、酪農経営の再生産を支え、将来に向けた投資に配慮した単価と交付対象数量が設定されました。

今回の決定は、生産基盤が縮小するなか、懸命に努力している全国の畜産・酪農生産者の意欲を後押しする支援をいただいたと受け止めています。

JAグループは、これからも安全・安心な国産畜産物の安定供給を果たしていくために、今回決定された対策などを十分活用の上、生産基盤の拡大や、農業者の所得増大に向けた取り組みに、全力を尽くしていく所存です。

ご尽力いただいた政府・与党関係者に深く敬意を表するとともに、引き続き消費者の皆様にご理解とご支援いただきますようお願い申し上げます。

平成28年12月16日
全国農業協同組合中央会
会長 奥野 長衛